

(様式1)

豊明市文化会館施設指定管理者モニタリングチェックシート

H30 年 4月～6月期

施設名	豊明市文化会館
指定管理者名	愛知県舞台運営事業協同組合
指定期間	2018年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日
所管課	豊明市生涯学習課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人身体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A	利用内容に相応したシフトを組んでいる	A		
	適切な有資格者を常に配置しているか	S	舞台技術の有資格者が本番当日に円滑に進むようアドバイスを行っている	A		
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A	毎日記録し、備考欄に特記事項を記入	A	業務日報にて確認	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	危機管理マニュアル有。9月に災害発生時の机上訓練を実施予定	A	マニュアルにて確認	
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	以前からの統計を元に検証を行う予定	A		
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A	複数で確認を行いミス等の内容心掛けている	A		
	【保守点検並びに清掃業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	保守業者による定期的な保守点検を行っている	A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	日常清掃に加え毎月定期清掃実施。周囲の除草10月に実施予定	A	委託に加え、一部自社作業で取り組んでいる。	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A	問題が発生した場合は速やかに連絡を行っている。	A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	危険箇所を洗い出し、張り紙等で注意喚起を行っている	A	事故等の発生を未然に防ぐ効果あり。	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A	定期的に見回り、軽微なものは修繕をしている	A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	以前の修繕記録を元に新たに修繕を行ったものを記録	A		
	備品は適切に管理しているか	A	定期的に備品の状態を確認	A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A	消耗品管理帳にてチェック	A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A	委託事業については予定通り実施または実施に向け話を進めている	A		
	自主事業は適切に実施されたか	A	ミニコンサート・映画・親子向けコンサートの実施	A	6月ミニコンサート・親子向けコンサート実施	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A	不定期に個人情報の取り扱いについて周知を行っている	A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】 施設全般の管理運営に関しては大きなミスもなく順調に進行している。設備面では老朽化が進んでいる箇所を洗い出し、保守点検業者の協力のもとより良い改善をしていく予定。					
	【①に係る施設所管課の評価】 ・良好に管理している。					
					区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】					
	窓口対応は適切に行われているか	A	大きな問題もなく行われている	A		
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	集まったアンケートの集計を行う予定	A	意見箱を設置	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A	大きな苦情はなし。要望に関しては改善できるよう考案	A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A	事故報告書等の提出	A		
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A	委託先の清掃業者にて日常的に清掃を行っている	A		
	貸出備品等は良好に保たれているか	A	定期的に状態を管理	A		
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A	来場者のアンケートより内容は満足できるものであった	A		
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】					
	公演に関する窓口相談業務の実施	A	相談を受けやすい環境を作る予定	A		
	舞台技術ワークショップの開催	A	8月に小学生を対象とした劇場探検ツアーでワークショップを実施予定	A		
	専門的な人材、講師などの紹介・派遣	A	4月以降の申込みの利用者に積極的にPRを	A		
	「利用者意見シート」の作成	A	分かりやすい場所にご意見箱を設置し意見の収集をしている	A		
	【②に係る指定管理者の自己評価】 施設利用申し込み等の受付時間を開館時間の21時までにしたことで、利用者の方から仕事終わりや夜間の利用時に受付ができるようになり、ありがたいという声をいただいております。満足な結果が出せた。					
【②に係る施設所管課の評価】 ・利用者からの要望に応えようとする姿勢が感じられ、また受付時間を延ばしたことで利用者からの満足度も高い。				区分評価	A	
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	A		A		
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		
	経理処理は適正に行われているか	A	出納帳により毎日にチェック	A		
	収入増加のための取組がなされているか	A	下半期に企業向けオープンシアター実施予定。自動販売機の増設。	A		
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A	水光熱費・使用料等の管理簿の作成をして検証	A		
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		
	【③に係る指定管理者の自己評価】 6月に開催した自主事業では広報の期間も少なかったこと、入場料金設定が若干高いとの声をいただき、今後の事業の課題。利用率向上を図るため、今後定期的にオープンシアター（施設見学会）を開催して、利用に関する提案等をし利用の幅を広げていく予定。					
	【③に係る施設所管課の評価】 ・自動販売機を設置し、収入増へ向けた取り組みを行っている。 ・企業向けのオープンシアターを開催し、企業プレゼンテーションや社内会議に利用できるよう計画している。				区分評価	A

【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。